

令和5年度 自閉症・情緒障害特別支援学級 第1学年 国語科 年間指導計画 A

月	題材名	時数	目標	学習指導要領	観点別学習状況の評価規準	評価方法	「資質・能力」 「道徳との関連」 等 各学校・教科で必要なもの
4月	朝のリレー	2	・音声の働きや仕組みについて、理解を深めることができる。	知・技（1）ア	音声の働きや仕組みについて、理解を深めている。	テスト ワークシート 音読	主体性
				主体的に学習に取り組む態度	音声の働きや仕組みについて進んで理解を深め、小学校での学習を生かして音読しようとしている。	音読	
	言葉に出会うために 野原はうたう	2	・音声の働きや仕組みについて、理解を深めることができる。	知・技（1）ア	音声の働きや仕組みについて、理解を深めている。	音読 ワークシート	表現力
				主体的に学習に取り組む態度	音声の働きや仕組みについて進んで理解を深め、小学校での学習を生かして音読しようとしている。	音読	
	声を届ける 書き留める 言葉を調べる 続けてみよう	3	・音声の働きや仕組みについて、理解を深めることができる。 ・情報の整理の仕方、引用の仕方や出典の示し方について理解を深めることができる。 ・日常生活の中から題材を決め、集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にすることができる。	知・技（1）ア	音声の働きや仕組みについて、理解を深めている。	音読 テスト	表現力
				知・技（2）イ	情報の整理の仕方について理解を深め、それらを使っている。	ワークシート テスト	
				思・判・表 B（1）ア	「書くこと」において、目的や意図に応じて、日常生活の中から題材を決め、集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。	ワークシート	
				主体的に学習に取り組む態度	進んで日常生活の中から題材を決め、これまでの学習を生かして「言葉の手帳」を作ろうとしている。	「言葉の手帳」 観察	
5月	★シンシュン	3	・心情や行動を表す語句に注意して読むことができる。 ・場面の展開に沿って、登場人物の関係の変化をとらえることができる。	知・技（1）ウ	事象や行為、心情を表す語句の量を増やすとともに、語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中で使うことを通して、五感を磨き語彙を豊かにしている。	テスト	主体性 表現力
				思・判・表 C（1）イ	「読むこと」において、場面の展開や登場人物の相互関係、心情の変化などについて、描写をもとに捉えている。	テスト ワークシート	
				主体的に学習に取り組む態度	場面の展開について、描写を基に積極的に捉え、学習課題に沿って感想を交流しようとしている。	ワークシート 観察	
	情報を的確に聞き取る	1	・日常の話題について、情報を整理し、聞き取る内容を考えることができる。 ・情報を的確に聞き取り、要点を押さえてメモを取ることができる。	思・判・表 A（1）ア	「話すこと・聞くこと」において、目的や場面に応じて、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を整理し、伝え合う内容を検討している。	ワークシート 観察	主体性
				思・判・表 A（1）エ	「話すこと・聞くこと」において、必要に応じて記録したり質問したりしながら話の内容を捉え、共通点や相違点などを踏まえて、自分の考えをまとめている。	聞き取りテスト ワークシート	
				主体的に学習に取り組む態度	進んで記録したり質問したりしながら話の内容を捉え、学習課題に沿ってメモを取ろうとしている。	観察 ワークシート 聞き取りテスト	
	情報整理のレッスン 比較・分類	1	・比較や分類、関係づけなどの情報の整理の仕方について理解を深め、それらを使うことができる。	知・技（2）イ	比較や分類、関係づけなどの情報の整理の仕方について理解を深め、それらを使っている。	テスト ワークシート	思考力・判断力
				主体的に学習に取り組む態度	学習課題に沿って、積極的に情報の整理の仕方について理解を深め、それらを使おうとしている。	振り返り	
	情報を整理して書こう	3	・集めた情報を、比較したり分類したりして整理することができる。 ・目的や相手に応じて、伝えたいことを明確にして書くことができる。	知・技（2）1	比較や分類、関係付けなどの情報の整理の仕方について理解を深め、それらを使っている。	テスト ワークシート	表現力
				思・判・表 B（1）ア	「書くこと」において、目的や意図に応じて、日常生活の中から題材を決め、集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。	意見文 ワークシート テスト	
				主体的に学習に取り組む態度	集めた材料を粘り強く整理し、学習の見通しをもって分かりやすく説明しようとしている。	ワークシート 観察	
	漢字1 漢字の組み立てと部首 漢字に親しもう1	2	・漢字の組み立てと部首について理解、漢和辞典を使って調べることができる。	知・技（1）イ	学年別漢字配当表に示されている漢字に加え、その他の常用漢字のうち300字程度から400字程度までの漢字を読んでいる。また、学年別漢字配当表の漢字のうち900字程度の漢字を書き、文や文章の中で使っている。	テスト ワークシート	知識・技能
				主体的に学習に取り組む態度	学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。	観察 ワークシート	

6月	ダイコンは大きな根？	3	・本文中で比較がどのように使われているかを確かめることができる。 ・段落の役割に着目して、文章の内容を捉えることができる。	知・技 (2) イ	比較や分類、関係づけなどの情報の整理のしかたについて理解を深め、それらを使っている。	テスト ワークシート	表現力
				思・判・表 A (1) ア	「話すこと・聞くこと」において、文章の中心的部分と付加的部分、事実と意見との関係などについて叙述を基に捉え、要旨を把握している。	テスト ワークシート	
				主体的に学習に取り組む態度	文章の中心的部分と付加的部分について積極的に捉え、学習課題に沿って筆者の工夫を伝え合おうとしている。	観察 ワークシート	
	ちょっと立ち止まって	4	・筆者の主張と事例との関係を理解することができる。 ・段落のまとまりに着目し、文章の要旨を捉えることができる。	知・技 (2) ア	原因と結果、意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。	テスト ワークシート	表現力
				思・判・表 C (1) ア	「読むこと」において、文章の中心的部分と付加的部分、事実と意見との関係などについて叙述を基に捉え、要旨を把握している。	テスト ワークシート	
				主体的に学習に取り組む態度	進んで要旨を把握し、学習の見通しをもって考えたことを伝え合おうとしている。	観察 ワークシート	
	思考のレッスン 1 意見と根拠	1	・原因と結果、意見と根拠など情報と情報との関係について理解することができる。	知・技 (2) ア	原因と結果、意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。	ワークシート	表現力
				主体的に学習に取り組む態度	学習課題に沿って、積極的に意見と根拠の結び付きについて理解しようとしている。	ワークシート 観察	
	話の構成を工夫しよう 好きなことをスピーチで紹介する	2	・音声の働きや仕組みについて、理解を深めることができる。 ・目的や場面に応じて、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を整理し、伝え合う内容を検討することができる。 ・自分の考えや根拠が明確になるように、話の中心的部分と付加的部分、事実と意見との関係などに注意して、話の構成を考えることができる。	知・技 (1) ア	音声の働きや仕組みについて、理解を深めている。	ワークシート	表現力
				思・判・表 A (1) ア	「話すこと・聞くこと」において、目的や場面に応じて、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を整理し、伝え合う内容を検討している。	観察 ワークシート	
				思・判・表 A (1) イ	「話すこと・聞くこと」において、自分の考えや根拠が明確になるように、話の中心的部分と付加的部分、事実と意見との関係などに注意して、話の構成を考えている。	観察 ワークシート	
				主体的に学習に取り組む態度	話の構成を粘り強く考え、学習の見通しをもってスピーチをしようとしている。	スピーチ	
	漢字に親しもう 2	1	・小学校で学習した漢字の熟語を使って文章を作り、中学校で学習する漢字の読み方について理解することができる。	知・技 (1) イ	小学校学習指導要領第2章第1節国語の学年別漢字配当表に示されている漢字に加え、その他の常用漢字のうち300字程度から400字程度までの漢字を読んでいる。また、学年別漢字配当表の漢字のうち900字程度の漢字を書き、文や文章の中で使っている。	テスト ワークシート	知識・技能
				主体的に学習に取り組む態度	学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。	観察 ワークシート	
7月	詩の世界	1	・詩の中の語句の意味を捉えながら、語感を磨き、語彙を豊かにすることができる。 ・比喩、反復、倒置、体言止めなどの表現の技法を理解し使うことができる。 ・文章の構成や展開、表現の効果について、根拠を明確にして考えることができる。 ・根拠を明確にしながら、自分の考えが伝わる文章になるように工夫することができる。	知・技 (1) ウ	事象や行為、心情を表す語句の量を増すとともに、語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。	ワークシート	表現力
				知・技 (1) オ	比喩、反復、倒置、体言止めなどの表現の技法を理解し使っている。	作品 ワークシート	
				思・判・表 C (1) エ	「読むこと」において、文章の構成や展開、表現の効果について、根拠を明確にして考えている。	ワークシート	
				思・判・表 B (1) ウ	「書くこと」において、根拠を明確にしながら、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。	ワークシート	
				主体的に学習に取り組む態度	文章の構成や展開、表現の効果について積極的に考え、学習の見通しをもって詩を創作しようとしている。	観察 作品	
	比喩で広がる言葉の世界	2	・比喩などの表現の技法を理解し使うことができる。 ・文章の中心的部分と付加的部分、事実と意見との関係などについて叙述を基に捉え、要旨を把握することができる。	知・技 (1) オ	比喩などの表現の表現の技法を理解し使っている。	テスト ワークシート	表現力
				思・判・表 C (1) ア	「読むこと」において、文章の中心的部分と付加的部分、事実と意見との関係などについて叙述を基に捉え、要旨を把握している。	ワークシート	
				主体的に学習に取り組む態度	進んで要旨を把握し、学習課題に沿って言葉について考えを深めようとしている。	観察 ワークシート	
	指示する語句と接続する語句	2	・指示する語句と接続する語句の役割について理解を深めることができる。	知・技 (2) 1	指示する語句と接続する語句の役割について理解を深めている。	テスト ワークシート	知識・技能
				主体的に学習に取り組む態度	今までの学習を生かして、積極的に指示する語句と接続する語句の役割について理解を深めようとしている。	観察 ワークシート	

9月	言葉を集めよう もっと「伝える」表現を目指して	2	・言葉を集め、似た意味の言葉や修飾する言葉を考え、伝えたいことに合う的確な言葉を探すことができる。	知・技 (1)ウ	事象や行為、心情を表す語句の量を増すとともに、語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。	テスト ワークシート	知識・技能
				主体的に学習に取り組む態度	今までの学習を生かして、積極的に事象や行為、心情を表す語句の量を増すとともに、話や文章の中で使おうとしている。	観察 ワークシート	
	読書を楽しむ	1	・読書が、知識や情報を得たり、自分の考えを広げたりすることに役立つことを理解することができる。	知・技 (3)オ	読書が、知識や情報を得たり、自分の考えを広げたりすることに役立つことを理解している。	ワークシート	表現力
				主体的に学習に取り組む態度	読書が、知識や情報を得たり、自分の考えを広げたりすることに役立つことを進んで理解し、今までの学習を生かして本の魅力や感想を伝え合おうとしている。	観察 作品	
	本の中の中学生 あと少し、もう少し 西の魔女が死んだ ブラインドの向こう に見える光 読書案内 本の世界 を広げよう 読書コラム 本との 出会い	1	・読書が、知識や情報を得たり、自分の考えを広げたりすることに役立つことを理解することができる。 ・文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えを確かなものにすることができる。	知・技 (3)オ	読書が、知識や情報を得たり、自分の考えを広げたりすることに役立つことを理解している。	観察 ワークシート	主体性 表現力
				思・判・表 C(1)オ	文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えを確かなものにしている。	観察 ワークシート	
				主体的に学習に取り組む態度	文章を読んで理解したことに基づいて、積極的に自分の考えを確かなものにし、学習課題に沿って本を読んで考えたことを伝え合おうとしている。	観察 発表	
	季節のしおり	1	・夏に関わる言葉にふれ、それぞれの夏の情景を想像することができる。	知・技 (1)ウ	事象や行為、心情を表す語句の量を増すとともに、語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。	ワークシート	表現力
				主体的に学習に取り組む態度	伝統的な言語文化に関するこれまでの学習を生かして、積極的に語感を磨き、言語文化を大切にしようとしている。	観察 ワークシート	
	大人になれなかった弟たちに ……	4	・読書が、知識や情報を得たり、自分の考えを広げたりすることに役立つことを理解することができる。 ・場面の展開や登場人物の相互関係、心情の変化などについて、描写を基に捉えることができる。	知・技 (3)オ	読書が、知識や情報を得たり、自分の考えを広げたりすることに役立つことを理解している。	音読 テスト	思考力 判断力
				思・判・表 G(1)イ	「読むこと」において、場面の展開や登場人物の相互関係、心情の変化などについて、描写を基に捉えている。	ワークシート テスト	
				主体的に学習に取り組む態度	登場人物の相互関係、心情の変化などについて、描写を基に積極的に捉え、学習の見通しをもって朗読しようとしている。	ワークシート	
	星の花が降るころに	5	・比喩、反復、倒置、体言止めなどの表現の技法を理解し使うことができる。 ・場面と場面、場面と描写などを結び付けたりして、内容を解釈することができる。	知・技 (1)オ	比喩、反復、倒置、体言止めなどの表現の技法を理解している。	テスト	思考力 判断力
				思・判・表 G(1)ウ	「読むこと」において、場面と場面、場面と描写などを結び付けたりして、内容を解釈している。	ワークシート テスト	
				主体的に学習に取り組む態度	進んで場面と場面、場面と描写などを結び付けて、内容を解釈し、学習の見通しをもって考えを伝え合おうとしている。	観察	
	聞き上手になろう 質問で話を引き出す	1	・音声の働きや仕組みについて、理解を深めることができる。 ・必要に応じて記録したり質問したりしながら話の内容を捉え、共通点や相違点などを踏まえて、自分の考えをまとめることができる。	知・技 (1)ア	音声の働きや仕組みについて、理解を深めている。	ワークシート テスト	主体性
				思・判・表 A(1)エ	「話すこと・聞くこと」において、必要に応じて記録したり質問したりしながら話の内容を捉え、共通点や相違点などを踏まえて、自分の考えをまとめている。	ワークシート	
				主体的に学習に取り組む態度	進んで記録したり質問したりしながら、話の内容を捉え、今までの学習を生かして話を引き出そうとしている。	観察	
	項目を立てて書く 案内文を書く	2	・比較や分類、関係づけなどの情報の整理のしかたについて理解を深め、それらを使うことができる。 ・目的や意図に応じて、日常生活の中から題材を決め、集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にすることができる。	知・技 (2)イ	比較や分類、関係づけなどの情報の整理のしかたについて理解を深め、それらを使っている。	ワークシート	思考力 判断力
				思・判・表 B(1)ア	「書くこと」において、目的や意図に応じて、日常生活の中から題材を決め、集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。	作品 ワークシート	
				主体的に学習に取り組む態度	集めた材料を積極的に整理し、学習課題に沿って案内文を書くようとしている。	ワークシート	

	[推敲]読み手の立場に立つ	1	・読み手の立場に立って、表記や語句の用法、叙述のしかたなどを確かめて、文章を整えることができる。	思・判・表 B(1)エ	「書くこと」において、読み手の立場に立って、表記や語句の用法、叙述のしかたなどを確かめて、文章を整えている。	ワークシート	思考力 判断力
				主体的に学習に取り組む態度	粘り強く文章を整え、学習課題に沿って案内文を推敲しようとしている。	観察	
10月	言葉2 方言と共通語	2	・共通語と方言の果たす役割について理解することができる	知・技 (3)ウ	共通語と方言の果たす役割について理解している。	ワークシート テスト	知識・技能
				主体的に学習に取り組む態度	今までの学習を生かして、積極的に共通語と方言の果たす役割について理解しようとしている。	観察	
	漢字2 漢字の音訓	1	・小学校学習指導要領第2章第1節国語の学年別漢字配当表に示されている漢字に加え、その他の常用漢字のうち300字程度から400字程度までの漢字を読むことができる。また、学年別漢字配当表の漢字のうち900字程度の漢字を書き、文や文章の中で使うことができる。	知・技 (1)イ	小学校学習指導要領第2章第1節国語の学年別漢字配当表に示されている漢字に加え、その他の常用漢字のうち300字程度から400字程度までの漢字を読み、学年別漢字配当表の漢字のうち900字程度の漢字を書き、文や文章の中で使っている。	テスト	知識・技能
				主体的に学習に取り組む態度	学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。	観察	
	「言葉」をもつ鳥、シジュウカラ	4	・原因と結果、意見と根拠など情報と情報との関係について理解することができる。 ・文章の構成や展開について、根拠を明確にして考えることができる。	知・技 (2)ア	原因と結果、意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。	テスト	思考力 判断力
				思・判・表 C(1)エ	「読むこと」において、文章の構成や展開について、根拠を明確にして考えている。	テスト	
				主体的に学習に取り組む態度	文章の構成や展開について粘り強く考え、学習の見通しをもって考えたことを文章にまとめようとしている。	ワークシート	
	思考のレッスン2 原因と結果	1	・原因と結果、意見と根拠など情報と情報との関係について理解することができる。	知・技 (2)ア	原因と結果、意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。	テスト ワークシート	知識・技能
				主体的に学習に取り組む態度	今までの学習を生かして、積極的に原因と結果の関係について理解しようとしている。	観察	
	根拠を示して説明しよう 資料を引用してレポートを書く	2	・比較や分類、関係づけなどの情報の整理のしかた、引用のしかたや出典の示し方について理解を深め、それらを使うことができる。 ・根拠を明確にしながら、自分の考えが伝わる文章になるように工夫することができる。	知・技 (2)イ	比較や分類、関係づけなどの情報の整理のしかた、引用のしかたや出典の示し方について理解を深め、それらを使っている。	ワークシート	思考力 判断力
				思・判・表 B(1)ウ	「書くこと」において、根拠を明確にしながら、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。	ワークシート	
				主体的に学習に取り組む態度	文章の構成や展開を粘り強く考え、学習の見通しをもってレポートを作成しようとしている。	観察	
	漢字に親しもう3	1	・小学校学習指導要領第2章第1節国語の学年別漢字配当表に示されている漢字に加え、その他の常用漢字のうち300字程度から400字程度までの漢字を読むことができる。また、学年別漢字配当表の漢字のうち900字程度の漢字を書き、文や文章の中で使うことができる。	知・技 (1)イ	学校学習指導要領第2章第1節国語の学年別漢字配当表に示されている漢字に加え、その他の常用漢字のうち300字程度から400字程度までの漢字を読み、学年別漢字配当表の漢字のうち900字程度の漢字を書き、文や文章の中で使っている。	テスト	知識・技能
				主体的に学習に取り組む態度	学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。	観察	
	[話し合い] 話し合いの展開を捉える	1	・意見と根拠など情報と情報との関係について理解することができる。 ・話題や展開を捉えながら話し合い、互いの発言を結び付けて考えをまとめることができる。	知・技 (2)ア	意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。	ワークシート	主体性
				思・判・表 A(1)オ	「話すこと・聞くこと」において、話題や展開を捉えながら話し合い、互いの発言を結び付けて考えをまとめている。	ワークシート	
				主体的に学習に取り組む態度	進んで話題の展開を捉え、学習課題に沿って話し合いにおける発言のしかたについて考えようとしている。	観察	
	話題や展開を捉えて話し合おう グループ・ディスカッションをする	3	・意見と根拠など情報と情報との関係について理解することができる。 ・話題や展開を捉えながら話し合い、互いの発言を結び付けて考えをまとめることができる。	知・技 (2)ア	意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。	ワークシート	主体性
				思・判・表 A(1)オ	「話すこと・聞くこと」において、話題や展開を捉えながら話し合い、互いの発言を結び付けて考えをまとめている。	ワークシート	
				主体的に学習に取り組む態度	積極的に互いの発言を結び付けて考えをまとめ、学習の見通しをもってグループ・ディスカッションをしようとしている。	観察	

11月

音読を楽しもう 大阿蘇	1	・事象や行為、心情を表す語句の量を増すとともに、語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。 ・文章の構成や展開、表現の効果について、根拠を明確にして考えることができる。	知・技 (1)ウ	事象や行為、心情を表す語句の量を増すとともに、語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。	テスト ワークシート 音読	知識・技能
			思・判・表 C(1)エ	「読むこと」において、文章の構成や展開、表現の効果について、根拠を明確にして考えている。	テスト ワークシート	
			主体的に学習に取り組む態度	進んで表現の効果について考え、今までの学習を生かして朗読しようとしている。	音読	
季節のしおり 秋	1	・事象や行為、心情を表す語句の量を増すとともに、語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。	知・技 (1)ウ	事象や行為、心情を表す語句の量を増すとともに、語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。		知識・技能
			主体的に学習に取り組む態度	伝統的な言語文化に関するこれまでの学習を生かして、積極的に語感を磨き、言語文化を大切にしようとしている。		
音読を楽しもう いろは歌 古典の世界	2	・音読に必要な文語のきまりや訓読のしかたを知り、古文を音読し、古典特有のリズムを通して、古典の世界に親しむことができる。 ・古典にはさまざまな種類の作品があることを知ることができる。	知・技 (3)ア	音読に必要な文語のきまりや訓読のしかたを知り、古文を音読し、古典特有のリズムを通して、古典の世界に親しんでいる。	音読	知識・技能
			主体的に学習に取り組む態度	古典にはさまざまな種類の作品があることを積極的に知り、今までの学習を生かして古文を音読しようとしている。	観察	
蓬萊の玉の枝 ——「竹取物語」から	2	・音読に必要な文語のきまりや訓読のしかたを知り、古文を音読し、古典特有のリズムを通して、古典の世界に親しむことができる。 ・場面の展開や登場人物の相互関係、心情の変化などについて、描写を基に捉えることができる。	知・技 (3)ア	音読に必要な文語のきまりや訓読のしかたを知り、古文を音読し、古典特有のリズムを通して、古典の世界に親しんでいる。	テスト 音読	思考力 判断力
			思・判・表 C(1)イ	「読むこと」において、場面の展開や登場人物の相互関係、心情の変化などについて、描写を基に捉えている。	テスト ワークシート	
			主体的に学習に取り組む態度	進んで古文を音読し、学習課題に沿って描かれている古典の世界を想像しようとしている。	音読 観察	
今に生きる言葉 【書く】故事成語を使って体験文を書こう	2	・音読に必要な文語のきまりや訓読のしかたを知り、漢文を音読し、古典特有のリズムを通して、古典の世界に親しむことができる。 ・文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えを確かなものにすることができる。	知・技(3)ア	音読に必要な文語のきまりや訓読のしかたを知り、漢文を音読し、古典特有のリズムを通して、古典の世界に親しんでいる。	テスト 音読	知識・技能
			思・判・表 C(1)オ	「読むこと」において、文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えを確かなものにしている。	テスト	
			主体的に学習に取り組む態度	積極的に漢文を音読し、今までの学習を生かして故事成語を使った文章を書こうとしている。	ワークシート	
「不便」の 価値を見つめ直す	3	・原因と結果、意見と根拠など情報と情報との関係について理解することができる。 ・目的に応じて必要な情報に着目して要約し、内容を解釈することができる。 ・根拠を明確にしながら、自分の考えが伝わる文章になるように工夫することができる。	知・技 (2)ア	原因と結果、意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。	ワークシート	思考力
			思・判・表 C(1)ウ	「読むこと」において、目的に沿って必要な情報を結び付け、要約している。	ワークシート	
			主体的に学習に取り組む態度	積極的に必要な情報に着目して要約し、自分の考えを文章にまとめている。	ワークシート 観察	
助言を自分の文章に生かそう 作品の書評を書く	2	・読書が、知識や情報を得たり、自分の考えを広げたりすることに役立つことを理解することができる。 ・読み手からの助言などを踏まえ、自分の文章のよい点や改善点を見いだすことができる。	知・技 (3)オ	読書が、知識や情報を得たり、自分の考えを広げたりすることに役立つことを理解している。	ワークシート	表現力
			思・判・表 B(1)オ	「書くこと」において、根拠の明確さなどについて、読み手からの助言などを踏まえて、自分の文章のよい点や改善点を見いだしている。	書評文 観察	
			主体的に学習に取り組む態度	読み手からの助言などを踏まえ、自分の文章のよい点や改善点を進んで見だし、学習課題に沿って書評を書き、助言し合おうとしている。	ワークシート 観察	
漢字に親しもう4	1	・小学校学習指導要領第2章第1節国語の学年別漢字配当表に示されている漢字に加え、その他の常用漢字のうち300字程度から400字程度までの漢字を読むとともに、900字程度の漢字を書き、文や文章の中で使うことができる。	知・技 (1)イ	小学校で学習した漢字を使って文章を作り、中学校で学習する漢字の読み方について理解している。	ワークシート	知識・技能
			主体的に学習に取り組む態度	学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。	観察	
文法への扉 2 言葉の関係を考えよう	2	・単語の類別について理解することができる。	知・技 (1)エ	単語の類別について理解している。	テスト 観察	知識・技能
			主体的に学習に取り組む態度	単語の類別を理解するために、今までの学習を生かして、積極的にその前提となる文の組み立てについて理解しようとしている。	観察	

12月

	考える人になろう 君たちはどう生きるかのしい制約	2	・読書が、知識や情報を得たり、自分の考えを広げたりすることに役立つことを理解することができる。 ・文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えを確かなものにすることができる。	知・技 (3)オ	読書が、知識や情報を得たり、自分の考えを広げたりすることに役立つことを理解している。	ワークシート	思考力 判断力
				思・判・表 C(1)オ	「読むこと」において、文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えを確かなものにしている。	観察	
				主体的に学習に取り組む態度	読書が、知識や情報を得たり、自分の考えを広げたりすることに役立つことを積極的に理解し、今までの学習を生かして考えたことを伝え合おうとしている。	観察	
1月	少年の日の思い出	3	・事象や行為、心情を表す語句の量を増すとともに、語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。 ・文章の構成や展開、表現の効果について、根拠を明確にして考えることができる。 ・書く内容の中心が明確になるように、段落の役割などを意識して文章の構成や展開を考えることができる。	知・技 (1)ウ	場面描写の言葉や登場人物の心情を表す言葉に着目している。	ワークシート 観察	思考力 判断力
				思・判・表 C(1)エ	「読むこと」において、文章の構成や展開、表現の効果について、根拠を明確にして考えている。	ノート テスト	
				主体的に学習に取り組む態度	文章の構成や展開、表現の効果について積極的に考え、学習の見通しをもって別の人物の視点から文章を書き換えようとしている。	ワークシート 観察	
	漢字に親しもう5	1	・小学校学習指導要領第2章第1節国語の学年別漢字配当表に示されている漢字に加え、その他の常用漢字のうち300字程度から400字程度までの漢字を読むとともに、900字程度の漢字を書き、文や文章の中で使うことができる。	知・技 (1)イ	小学校で学習した漢字を使って文章を作り、中学校で学習する漢字の読み方について理解している。	ワークシート	知識・技能
				主体的に学習に取り組む態度	学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。	観察	
	文法への扉3 単語の性質を見つけよう	2	・単語の類別について理解することができる。	知・技 (1)エ	単語の類別について理解している。	テスト 観察	知識・技能
				主体的に学習に取り組む態度	今までの学習を生かして、積極的に単語の類別について理解しようとしている。	観察	
	随筆二編	2	・事象や行為、心情を表す語句の量を増すとともに、語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。 ・場面と場面、場面と描写などを結び付けて、内容を解釈することができる。	知・技 (1)ウ	「空の描写」や「父親とのやりとり」がどのように表現されているかを理解している。	ワークシート 観察	主体性
				思・判・表 C(1)ウ	「読むこと」において、場面と場面、場面と描写などを結び付けて、内容を解釈している。	ノート テスト	
				主体的に学習に取り組む態度	進んで場面と場面、場面と描写などを結び付けて、内容を解釈し、今までの学習を生かして考えたことを伝え合おうとしている。	観察	
2月	構成や描写を工夫して書こう 体験を基に随筆を書く	3	・事象や行為、心情を表す語句の量を増すとともに、語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。 ・書く内容の中心が明確になるように、段落の役割などを意識して文章の構成や展開を考えることができる。 ・根拠を明確にしながら、自分の考えが伝わる文章になるように工夫することができる。	知・技 (1)ウ	体験や思いを伝えるために、情景や心情を表す言葉を適切に選んで使っている。	ワークシート	表現力
				思・判・表 B(1)イ	「書くこと」において、書く内容の中心が明確になるように、段落の役割などを意識して文章の構成や展開を考えている。	随筆文 観察	
				主体的に学習に取り組む態度	粘り強く文章の構成や展開を考え、学習の見通しをもって随筆を書こうとしている。	観察	
	言葉3 さまざまな表現方法	2	・比喻、反復、倒置、体言止めなどの表現の技法を理解し使うことができる。	知・技 (1)オ	比喻、反復、倒置、体言止めなどの表現の技法を理解し使っている。	ワークシート	知識・技能
				主体的に学習に取り組む態度	積極的に比喻、反復、倒置、体言止めなどの表現の技法を理解し、学習課題に沿ってそれらを使おうとしている。	ワークシート 観察	
	漢字3 漢字の成り立ち	2	・小学校学習指導要領第2章第1節国語の学年別漢字配当表に示されている漢字に加え、その他の常用漢字のうち300字程度から400字程度までの漢字を読むとともに、900字程度の漢字を書き、文や文章の中で使うことができる。	知・技 (1)イ	漢字の成り立ちについて理解し、漢和辞典を使って調べている。	ワークシート 観察	知識・技能
				主体的に学習に取り組む態度	学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。	ワークシート 観察	
	一年間の学びを振り返ろう 要点をフリップにまとめ、発表しよう	2	・音声の働きや仕組み、情報の整理の仕方などについての理解を深め、それらを使うことができる。 ・相手の反応を踏まえながら、自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫することができる。 ・日常生活の中から題材を決め、集めた情報を整理し、伝えたいことを明確にすることができる。	知・技 (1)ア	音声の働きや仕組みについて、理解を深めている。	観察	表現力
				思・判・表 A(1)ウ	「話すこと・聞くこと」において、相手の反応を踏まえながら、自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫している。	観察 ワークシート	
				主体的に学習に取り組む態度	集めた材料を積極的に整理し、今までの学習を生かして要点をフリップにまとめ、発表しようとしている。	フリップ 観察	

3月	さくらの はなびら	2	・ 比喻、反復、倒置、体言止めなどの表現の技法を理解し使うことができる。 ・ 文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えを確かなものにするができる。	知・技 (1)オ	詩に用いられている表現の技法を理解し使っている。	ノート	思考力 判断力
				思・判・表 C(1)オ	「読むこと」において、詩の解釈を通して理解したことに基づいて、自分の考えを確かなものになっている。	ノート 観察	
				主体的に学習に取り組む態度	文章を読んで理解したことに基づいて、積極的に自分の考えを確かなものにし、考えたことを伝え合おうとしている。	観察	
	学習を振り 返ろう	2	・ 比較や分類、関係づけなどの情報の整理のしかた、引用のしかたや出典の示し方について理解を深め、それらを使うことができる。 ・ 文章の中心的部分と付加的部分、事実と意見との関係などについて叙述を基に捉え、要旨を把握することができる。 ・ 根拠を明確にしながら、自分の考えが伝わる文章になるように工夫することができる。	知・技 (2)イ	比較や分類、関係づけなどの情報の整理のしかた、引用のしかたや出典の示し方について理解を深め、それらを使っている。	ワークシート 観察	主体性
				思・判・表 C(1)ア	「読むこと」において、文章の中心的部分と付加的部分、事実と意見との関係などについて叙述を基に捉え、要旨を把握している。	ワークシート 観察	
				主体的に学習に取り組む態度	今までの学習を生かして、それぞれの学習課題に粘り強く取り組もうとしている。	ワークシート 観察	
		105					

令和5年度 自閉症・情緒障害特別支援学級 第2学年 国語科 年間指導計画 B

月	題材名	時数	目標	学習指導要領	観点別学習状況の評価規準	評価方法	「資質・能力」 「道徳との関連」 等 各学校・教科で必要なもの
4月	見えないだけ	1	・抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。	知・技(1)エ	抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。	音読 ノート	主体性
			・言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を生活に役立て、我が国の言語文化を大切にしてい、思いや考えを伝え合おうとする。	主体的に学習に取り組む態度	進んで語感を磨き、今までの学習を生かして朗読しようとしている。	観察	
	アイスプラネット	4	・抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。	知・技(1)エ	抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。→登場人物の心情や考え方が表れた語句に注意して、作品を読んでいる。	ノート	主体性 思考力 コミュニケーション能力
			・文章全体と部分との関係に注意しながら、登場人物の設定のしかたなどを捉えることができる。	思・判・表C(1)ア	「読むこと」において、文章全体と部分との関係に注意しながら、登場人物の設定のしかたなどを捉えている。	テスト	
			・言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を生活に役立て、我が国の言語文化を大切にしてい、思いや考えを伝え合おうとする。	主体的に学習に取り組む態度	積極的に登場人物の設定のしかたなどを捉え、学習課題に沿って考えたことを伝え合おうとしている。	観察	
			・詩歌や小説などを読み、引用して解説したり、考えたことなどを伝え合ったりする。	思・判・表C(2)イ	「読むこと」において、文章全体と部分との関係に注意しながら、登場人物の設定のしかたなどを捉えている。	ノート テスト	
	[聞く]問いを立てながら聞く		・意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解することができる。	知・技(2)ア	意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。→提案された意見とそれを裏付けるための根拠を区別して捉えている。	ワークシート	主体性
			・目的や場面に応じて、社会生活の中から話題を決め、異なる立場や考えを想定しながら集めた材料を整理し、伝え合う内容を検討することができる。	思・判・表A(1)ア	「話すこと・聞くこと」において、目的や場面に応じて、社会生活の中から話題を決め、異なる立場や考えを想定しながら集めた材料を整理し、伝え合う内容を検討している。	ノート	
			・論理の展開などに注意して聞き、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめることができる。	思・判・表A(1)エ	「話すこと・聞くこと」において、論理の展開などに注意して聞き、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめている。	観察 ワークシート	
	枕草子	6	・現代語訳や語注などを手掛かりに作品を読むことを通して、古典に表れたものの見方や考え方を知ることができる。	知・技(3)イ	現代語訳や語注などを手掛かりに作品を読むことを通して、古典に表れたものの見方や考え方を知っている。→現代語訳や語注を手掛かりに「枕草子」を読み、作者のものの見方や考え方を捉えている。	音読 テスト	表現力 思考力 主体性
			・文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりすることができる。	思・判・表C(1)オ	「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。	ワークシート テスト	
			・目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決め、多様な方法で集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にすることができる。	思・判・表B(1)ア	「書くこと」において、目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決め、多様な方法で集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。→生活を振り返って、自分ならではの季節感を表すものを見つけている。	ワークシート 観察	
			・言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を生活に役立て、我が国の言語文化を大切にしてい、思いや考えを伝え合おうとする。	主体的に学習に取り組む態度	進んで文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、学習課題に沿って自分ならではの季節感を表す文章を書こうとしている。	観察 ノート	

5月	情報整理のレッスン 思考の視覚化	1	・情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使うことができる。	知・技(2)イ	情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使っている。	テスト	主体性
			・言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を生活に役立て、我が国の言語文化を大切にしたいと考えを伝え合おうとする	主体的に学習に取り組む態度	学習課題に沿って、積極的に情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使おうとしている。	観察	
	多様な方法で情報を集めよう 職業ガイドを作る	3	・情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使うことができる。	知・技(2)イ	情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使っている。	ワークシート	主体性 思考力 コミュニケーション能力
			・目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決め、多様な方法で集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にすることができる。	思・判・表B(1)ア	「書くこと」において、目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決め、多様な方法で集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。→調べてみたい職業を決め、知りたいことに適した方法を考えて、情報を収集している。また、収集した情報を分類・整理し、自分の目的に合うものを取捨選択している。	ワークシート	
			・言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を生活に役立て、我が国の言語文化を大切にしたいと考えを伝え合おうとする。	主体的に学習に取り組む態度	粘り強く多様な方法で集めた材料を整理し、学習の見通しをもって職業ガイドを作ろうとしている。	観察	
	漢字1 熟語の構成 漢字に親しもう1	1	・第1学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち350字程度から450字程度までの漢字を読むことができる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使うことができる。	知・技(1)ウ	第1学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち350字程度から450字程度までの漢字を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使っている。	ワークシート テスト	主体性
	クマゼミ増加の原因を探る	6	・話や文章の構成や展開について理解を深めることができる。	知・技(1)オ	話や文章の構成や展開について理解を深めている。→文章が六つの部分でできていることを理解し、線や矢印を用いてそれらの関係を整理している。	ワークシート	表現力 コミュニケーション能力 主体性
			・文章全体と部分との関係に注意しながら、主張と例示との関係などを捉えることができる。	思・判・表C(1)ア	「読むこと」において、文章全体と部分との関係に注意しながら、主張と例示との関係などを捉えている。	ノート テスト	
			・文章と図表などを結び付け、その関係を踏まえて内容を解釈することができる。	思・判・表C(1)ウ	「読むこと」において、文章と図表などを結び付け、その関係を踏まえて内容を解釈している。→文章中の図表やグラフが何のために示されているのかを、対応する文章を基に考えている。	ワークシート テスト	
			・言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を生活に役立て、我が国の言語文化を大切にしたいと考えを伝え合おうとする。	主体的に学習に取り組む態度	積極的に文章と図表などを結び付け、学習の見通しをもって考えたことを話し合おうとしている。	観察	
6月	思考のレッスン1 具体と抽象	1	・意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解することができる。	知・技(2)ア	意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。	ワークシート	主体性
				主体的に学習に取り組む態度	学習課題に沿って、積極的に具体と抽象の関係について理解しようとしている。	ワークシート 観察	
	魅力的な提案をしよう 資料を示してプレゼンテーションをする	3		知・技(1)ア	言葉には、相手の行動を促す働きがあることに気づいている。	ワークシート	表現力 思考力・判断力
			・言葉には、相手の行動を促す働きがあることに気づくことができる。	思・判・表A(1)イ	「話すこと・聞くこと」において、自分の立場や考えが明確になるように、根拠の適切さや論理の展開などに注意して、話の構成を工夫している。	ワークシート	
			・自分の立場や考えが明確になるように、根拠の適切さや論理の展開などに注意して、話の構成を工夫することができる。	思・判・表A(1)ウ	「話すこと・聞くこと」において、資料や機器を用いるなどして、自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫している。	ワークシート	
			・資料や機器を用いるなどして、自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫することができる。	主体的に学習に取り組む態度	粘り強く自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫し、学習の見通しをもってプレゼンテーションをしようとしている。	ワークシート 観察	
	漢字に親しもう2	4	・第1学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち350字程度から450字程度までの漢字を読むことができる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使うことができる。	知・技(1)ウ	第1学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち350字程度から450字程度までの漢字を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使っている。	ワークシート テスト	主体性
				主体的に学習に取り組む態度	学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。	ワークシート 観察	
	文法への扉1 単語をどう分ける？	2	・単語の活用、助詞や助動詞などの働き、文の成分の順序や照応など文の構成について理解することができる。	知・技(1)オ	単語の活用、助詞や助動詞などの働き、文の成分の順序や照応など文の構成について理解している。	ワークシート テスト	主体性
				主体的に学習に取り組む態度	今までの学習を生かして、積極的に自立語について理解を深めようとしている。	ワークシート 観察	

7月		メディアを比べよう メディアの特徴を生かして 情報を集めよう 「自分で考える時間」をもとう	2	・情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使うことができる。 ・目的に応じて複数の情報を整理しながら適切な情報を得て、内容を解釈することができる。 ・観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や論理の展開、表現の効果について考えることができる。 ・目的や意図に応じて、多様な方法で集めた材料を整理することができる。	知・技(2)イ	情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使っている。	ワークシート	主体性 表現力
					思・判・表C(1)イ	「読むこと」において、目的に応じて複数の情報を整理しながら適切な情報を得て、内容を解釈している。	ワークシート	
					思・判・表C(1)エ	「読むこと」において、観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や論理の展開、表現の効果について考えている。	ワークシート 観察	
					思・判・表B(1)ア	「書くこと」において、目的や意図に応じて、多様な方法で集めた材料を整理している。	ワークシート	
					主体的に学習に取り組む態度	粘り強く観点を明確にして文章を比較し、学習課題に沿って目的や状況に応じたメディアの選び方を理解しようとしている。	ワークシート 観察	主体性 表現力 思考力・判断力
		★短歌に親しむ 短歌を味わう [書く]短歌を作ろう	2	・抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。 ・観点を明確にして短歌を比較するなどし、短歌の構成や表現の効果について考えることができる。 ・文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりすることができる。 ・表現の効果を考えて描写するなど、自分の考えが伝わる短歌になるように工夫することができる。	知・技(1)エ	抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。	ワークシート テスト	
					思・判・表C(1)エ	「読むこと」において、観点を明確にして短歌を比較するなどし、短歌の構成や表現の効果について考えている。	ワークシート テスト	
					思・判・表C(1)オ	「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。	ワークシート テスト	
					思・判・表B(1)ウ	「書くこと」において、表現の効果を考えて描写するなど、自分の考えが伝わる短歌になるように工夫している。	ワークシート テスト	
					主体的に学習に取り組む態度	進んで短歌の構成や表現の効果について考え、学習の見通しをもって短歌を創作しようとしている。	ワークシート ノート	
		言葉の力	2	・本や文章などには、さまざまな立場や考え方が書かれていることを知り、自分の考えを広げたり深めたりする読書に生かすことができる。 ・文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりすることができる。	知・技(3)エ	本や文章などには、さまざまな立場や考え方が書かれていることを知り、自分の考えを広げたり深めたりする読書に生かしている。	ワークシート 観察 テスト	主体性 表現力
					思・判・表C(1)オ	「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。	ワークシート ノート テスト	
					主体的に学習に取り組む態度	進んで文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、今までの学習を生かして考えたことを伝え合おうとしている。	ノート 観察	
		言葉1 類義語・対義語・多義語	2	・抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、類義語と対義語、同音異義語や多義的な意味を表す語句などについて理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。	知・技(1)エ	・抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、類義語と対義語、同音異義語や多義的な意味を表す語句などについて理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。	ワークシート	主体性
					主体的に学習に取り組む態度	・今までの学習を生かして、積極的に類義語と対義語、多義的な意味を表す語句などについて理解しようとしている。	ワークシート テスト	
		言葉を比べよう もっと「伝わる」 表現を目指して	1	・抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、類義語と対義語、同音異義語や多義的な意味を表す語句などについて理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。	知・技(1)エ	・抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、類義語と対義語、同音異義語や多義的な意味を表す語句などについて理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。	ワークシート 観察	主体性 表現力 思考力・判断力
					主体的に学習に取り組む態度	・今までの学習を生かして、積極的に抽象的な概念を表す語句の量を増し、語感を磨こうとしている。	ワークシート 観察	
		読書を楽しむ	1	・本や文章などには、さまざまな立場や考え方が書かれていることを知り、自分の考えを広げたり深めたりする読書に生かすことができる。	知・技(3)エ	本や文章などには、さまざまな立場や考え方が書かれていることを知り、自分の考えを広げたり深めたりする読書に生かしている。	観察	主体性
					主体的に学習に取り組む態度	本や文章などには、さまざまな立場や考え方が書かれていることを進んで知り、今までの学習を生かして、本の魅力や感想を共有しようとしている。	観察	
		翻訳作品を読み 比べよう 星の王子さま 読書コラム 「わからない」 は人生の宝物 読書案内 本の 世界を広げよう	1	・本や文章などには、さまざまな立場や考え方が書かれていることを知り、自分の考えを広げたり深めたりする読書に生かすことができる。 ・観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や表現の効果について考えることができる。 ・文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりすることができる。	知・技(3)エ	本や文章などには、さまざまな立場や考え方が書かれていることを知り、自分の考えを広げたり深めたりする読書に生かしている。	ワークシート 観察	主体性 表現力
					思・判・表C(1)エ	「読むこと」において、観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や表現の効果について考えている。	ワークシート 観察	
					思・判・表C(1)オ	「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。	ワークシート 観察	
					主体的に学習に取り組む態度	進んで表現の効果について考え、学習課題に沿って二つの翻訳を比べて感じたことを発表しようとしている。	観察	

	季節のしおり 夏	1	・抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。	知・技(1)エ	抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。	観察	主体性
				主体的に学習に取り組む態度	伝統的な言語文化に関するこれまでの学習を生かして、積極的に語感を磨き、言語文化を大切にしようとしている。	観察	
9月	盆土産	2	・抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。 ・登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈することができる。	知・技(1)エ	抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。	テスト	主体性 表現力
				思・判・表C(1)イ	登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈している。	テストノート	
				主体的に学習に取り組む態度	粘り強く登場人物の言動の意味について考え、学習課題に沿って作品の印象を伝え合おうとしている。	ワークシート観察	
	字のない葉書	2	・本や文章などには、さまざまな立場や考え方が書かれていることを知り、自分の考えを広げたり深めたりする読書に生かすことができる。 ・観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や表現の効果について考えることができる。	知・技(3)エ	本や文章などには、さまざまな立場や考え方が書かれていることを知り、自分の考えを広げたり深めたりする読書に生かしている。	テスト	思考力・判断力
				思・判・表C(1)エ	観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や表現の効果について考えている。	テストノート	
				主体的に学習に取り組む態度	進んで表現の効果について考え、今までの学習を生かして考えたことを伝え合おうとしている。	ワークシート観察	
	聞き上手になろう 質問で思いや考えを引き出す	1	・言葉には、相手の行動を促す働きがあることに気づくことができる。 ・論理の展開などに注意して聞き、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめることができる。	知・技(1)ア	言葉には、相手の行動を促す働きがあることに気づいている。	テスト	主体性 コミュニケーション能力
				思・判・表A(1)エ	論理の展開などに注意して聞き、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめている。	聞き取りテスト ワークシート	
				主体的に学習に取り組む態度	粘り強く論理の展開に注意して聞き、今までの学習を生かして思いや考えを引き出す質問をしようとしている。	観察 ワークシート 聞き取りテスト	
	表現を工夫して書こう 手紙や電子メールを書く	1	・言葉には、相手の行動を促す働きがあることに気づくことができる。 ・敬語の働きについて理解し、話や文章の中で使うことができる。 ・根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えたり、表現の効果を考えて描写したりするなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫することができる。	知・技(1)ア	言葉には、相手の行動を促す働きがあることに気づいている。	テスト	表現力
				知・技(1)カ	敬語の働きについて理解し、話や文章の中で使っている。	テスト	
				思・判・表B(1)ウ	根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えたり、表現の効果を考えて描写したりするなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。	手紙 ワークシート テスト	
				主体的に学習に取り組む態度	積極的に自分の考えが伝わる文章になるように工夫し、学習課題に沿って通信手段を選び、通信文を書こうとしている。	ワークシート観察	
	[推敲]表現の効果を考える	1	・敬語の働きについて理解し、話や文章の中で使うことができる。 ・読み手の立場に立って、表現の効果などを確かめて、文章を整えることができる。	知・技(1)カ	敬語の働きについて理解し、話や文章の中で使っている。	テスト	表現力
				思・判・表B(1)エ	読み手の立場に立って、表現の効果などを確かめて、文章を整えている。	ワークシート	
				主体的に学習に取り組む態度	粘り強く文章を整え、今までの学習を生かして手紙を推敲しようとしている。	ワークシート観察	
	言葉2 敬語	1	・敬語の働きについて理解し、話や文章の中で使うことができる。	知・技(1)カ	敬語の働きについて理解し、話や文章の中で使っている。	テスト	表現力
				主体的に学習に取り組む態度	今までの学習を生かして、積極的に敬語の働きについて理解しようとしている。	振り返り観察	
10月	漢字2 同じ訓・同じ音をもつ漢字に親しもう3	1	・第1学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち350字程度から450字程度までの漢字を読むことができる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使うことができる。 ・抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、類義語と対義語、同音異義語や多義的な意味を表す語句などについて理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。	知・技(1)ウ	第1学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち350字程度から450字程度までの漢字を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使っている。	テスト	主体性
				知・技(1)エ	抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、類義語と対義語、同音異義語や多義的な意味を表す語句などについて理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。	テストノート	
				主体的に学習に取り組む態度	学習課題に沿って、積極的に同音異義語を理解し、漢字を読んだり書いたりしようとしている。	ノート 振り返り	
	モアイは語る——地球の未来	3	・意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解することができる。 ・文章の構成や論理の展開について考えることができる。 ・文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりすることができる。	知・技(2)ア	意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。	テスト	思考力・判断力
				思・判・表C(1)エ	文章の構成や論理の展開について考えている。	テストノート	
				思・判・表C(1)オ	文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。	テスト ワークシート	
				主体的に学習に取り組む態度	粘り強く論理の展開について考え、学習の見通しをもって筆者の主張に対する自分の考えを文章にまとめようとしている。	ワークシート観察	
	思考のレッスン2 根拠の吟味	1	・意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解することができる。	知・技(2)ア	意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。	テスト	思考力・判断力
				主体的に学習に取り組む態度	今までの学習を生かして、積極的に意見と根拠の関係について理解しようとしている。	ノート 振り返り	
	根拠の適切さを考えて書こう 意見文を書く	2	・意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解することができる。 ・根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えたり、表現の効果を考えて描写したりするなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫する	知・技(2)ア	意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。	テストノート	表現力
				思・判・表B(1)ウ	根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えたり、表現の効果を考えて描写したりするなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。	意見文観察	

			ことができる。	主体的に学習に取り組む態度	粘り強く根拠の適切さを考え、学習の見通しをもって意見文を書こうとしている。	ワークシート 観察	
	漢字に親しもう 4	1	・第1学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち350字程度から450字程度までの漢字を読むことができる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使うことができる。	知・技 (1)ウ	第1学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち350字程度から450字程度までの漢字を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使っている。	テスト	主体性
				主体的に学習に取り組む態度	学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。	ノート 振り返り	
	[討論]異なる立場から考える	1	・意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解することができる。 ・目的や場面に応じて、社会生活の中から話題を決め、異なる立場や考えを想定しながら集めた材料を整理し、伝え合う内容を検討することができる。 ・互いの立場や考えを尊重しながら話し合い、結論を導くために考えをまとめることができる。	知・技 (2)ア	意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。	テスト	思考力・判断力
				思・判・表A (1)オ	互いの立場や考えを尊重しながら話し合い、結論を導くために考えをまとめている。	ノート 観察	
				主体的に学習に取り組む態度	進んで意見と根拠の関係について理解し、今までの学習を生かして異なる立場の人の意見を想定しようとしている。	振り返り 観察	
	立場を尊重して話し合おう 討論で多角的に検討する	3	・意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解することができる。 ・目的や場面に応じて、社会生活の中から話題を決め、異なる立場や考えを想定しながら集めた材料を整理し、伝え合う内容を検討することができる。 ・互いの立場や考えを尊重しながら話し合い、結論を導くために考えをまとめることができる。	知・技 (2)ア	意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。	テスト ノート	表現力 コミュニケーション能力
				知・技 (2)ア	目的や場面に応じて、社会生活の中から話題を決め、異なる立場や考えを想定しながら集めた材料を整理し、伝え合う内容を検討している。	テスト ノート	
				思・判・表A (1)オ	互いの立場や考えを尊重しながら話し合い、結論を導くために考えをまとめている。	音読 ワークシート	
				主体的に学習に取り組む態度	進んで互いの立場や考えを尊重し、学習の見通しをもって討論しようとしている。	ワークシート 観察	
11月	音読を楽しもう 月夜の浜辺	1	・抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。 ・詩の構成や表現の効果について考えることができる。	知・技 (1) エ	抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。	音読	主体性
				(思・判・表C(1)エ)	「読むこと」において、詩の構成や表現の効果について考えている。	音読	
				主体的に学習に取り組む態度	進んで表現の効果について考え、今までの学習を生かして詩を朗読しようとしている。	音読	
	音読を楽しもう 平家物語	1	・作品の特徴を生かして朗読するなどして、古典の世界に親しむことができる。 ・現代語訳や語注などを手掛かりに作品を読むことを通して、古典に表れたものの見方や考え方をすることができる。	知・技 (3) ア	作品の特徴を生かして朗読するなどして、古典の世界に親しんでいる。	音読	主体性
				知・技 (3) イ	現代語訳や語注などを手掛かりに作品を読むことを通して、古典に表れたものの見方や考え方を知っている。	音読	
				主体的に学習に取り組む態度	進んで古典に表れたものの見方や考え方を知り、学習課題に沿って朗読しようとしている。	音読	
	扇的 —— 「平家物語」から	3	・作品の特徴を生かして朗読するなどして、古典の世界に親しむことができる。 ・現代語訳や語注などを手掛かりに作品を読むことを通して、古典に表れたものの見方や考え方をすることができる。 ・登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈することができる。	(知・技(3)ア)	作品の特徴を生かして朗読するなどして、古典の世界に親しんでいる。	観察	表現力 コミュニケーション能力 主体性
				(知・技(3)イ)	現代語訳や語注などを手掛かりに作品を読むことを通して、古典に表れたものの見方や考え方を知っている。	ワークシート テスト	
				(思・判・表C(1)イ)	「読むこと」において、登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈している。	ワークシート テスト	
				主体的に学習に取り組む態度	進んで登場人物の言動の意味について考え、学習課題に沿って考えたことを伝え合おうとしている。	観察	
	仁和寺にある法師 —— 「徒然草」から	3	・作品の特徴を生かして朗読するなどして、古典の世界に親しむことができる。 ・現代語訳や語注などを手掛かりに作品を読むことを通して、古典に表れたものの見方や考え方をすることができる。 ・文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりすることができる。 ・伝えたいことがわかりやすく伝わるように、段落相互の関係などを明確にし、文章の構成や展開を工夫することができる。	(知・技(3)ア)	作品の特徴を生かして朗読するなどして、古典の世界に親しんでいる。	観察	表現力 コミュニケーション能力 主体性
				(知・技(3)イ)	現代語訳や語注などを手掛かりに作品を読むことを通して、古典に表れたものの見方や考え方を知っている。	ワークシート テスト	
				(思・判・表C(1)オ)	「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。	ワークシート 観察	
				(思・判・表B(1)イ)	「書くこと」において、伝えたいことがわかりやすく伝わるように、段落相互の関係などを明確にし、文章の構成や展開を工夫している。	ワークシート ノート	
				主体的に学習に取り組む態度	積極的に考えたことを知識や経験と結び付け、学習の見通しをもって登場人物について論じる文章を書こうとしている。進んで日常生活の中から題材を決め、これまでの学習を生かして「言葉の手帳」を作ろうとしている。	観察	
	漢詩の風景	3	・作品の特徴を生かして朗読するなどして、古典の世界に親しむことができる。 ・観点を明確にして漢詩を比較するなどし、漢詩の構成や表現の効果について考えることができる。	(知・技(3)ア)	作品の特徴を生かして朗読するなどして、古典の世界に親しんでいる。	観察	表現力 思考力 主体性
				(思・判・表C(1)エ)	「読むこと」において、観点を明確にして漢詩を比較するなどし、漢詩の構成や表現の効果について考えている。	ワークシート テスト	

					主体的に学習に取り組む態度	進んで作品の特徴を生かして朗読し、学習課題に沿って好きな漢詩を選び、その理由を述べようとしている。	ワークシート 観察	
12月	君は「最後の晩餐」を知っているか 「最後の晩餐」の新しさ	3	・意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解することができる。 ・情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使うことができる。 ・目的に応じて複数の情報を整理しながら適切な情報を得て、内容を解釈することができる。 ・観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や論理の展開、表現の効果について考えることができる。	(知・技(2)ア)	意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。	ノート 観察	主体性 思考力 コミュニケーション能力	
				(知・技(2)イ)	情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使っている。	ノート 観察		
				(思・判・表C(1)イ)	「読むこと」において、目的に応じて複数の情報を整理しながら適切な情報を得て、内容を解釈している。	ノート テスト		
				(思・判・表C(1)エ)	「読むこと」において、観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や論理の展開、表現の効果について考えている。	ノート テスト		
				主体的に学習に取り組む態度	粘り強く観点を明確にして文章を比較し、今までの学習を生かして考えたことを文章にまとめようとしている。	観察		
	魅力を効果的に伝えよう 鑑賞文を書く	2	・抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。 ・根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えたり、表現の効果をjえて描写したりするなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫することができる。 ・表現の工夫とその効果などについて、読み手からの助言などを踏まえ、自分の文章のよい点や改善点を見いだすことができる。	(知・技(1)エ)	抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。	ワークシート 観察	表現力 思考力 主体性	
				(思・判・表B(1)ウ)	「書くこと」において、根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えたり、表現の効果をjえて描写したりするなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。	ワークシート 観察		
				(思・判・表B(1)オ)	「書くこと」において、表現の工夫とその効果などについて、読み手からの助言などを踏まえ、自分の文章のよい点や改善点を見いだしている。	ワークシート		
				主体的に学習に取り組む態度	進んで表現の効果をjえて描写し、今までの学習を生かして鑑賞文を書こうとしている。	観察		
	漢字に親しもう 5	1	第1学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち350字程度から450字程度までの漢字を読むことができる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使うことができる。	(知・技(1)ウ)	第1学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち350字程度から450字程度までの漢字を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使っている。	観察 テスト	主体性	
				主体的に学習に取り組む態度	学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。	観察		
	文法への扉2 走る。走らない。走ろうよ。	2	単語の活用、助詞や助動詞などの働き、文の成分の順序や照応など文の構成について理解することができる。	(知・技(1)オ)	単語の活用、助詞や助動詞などの働き、文の成分の順序や照応など文の構成について理解している。	ワークシート テスト	主体性	
				主体的に学習に取り組む態度	今までの学習を生かして、積極的に単語の活用について理解しようとしている。	観察		
	研究の現場によろこそ 日本に野生のゾウやサイがいた頃 クモの糸でバイオリン 読書案内 本の世界を広げよう	1	・本や文章などには、さまざまな立場や考え方が書かれていることを知り、自分の考えを広げたり深めたりする読書に生かすことができる。 ・文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりすることができる。	(知・技(3)エ)	本や文章などには、さまざまな立場や考え方が書かれていることを知り、自分の考えを広げたり深めたりする読書に生かしている。	観察	主体性 コミュニケーション能力	
				(思・判・表C(1)オ)	「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。	観察		
				主体的に学習に取り組む態度	本や文章などには、さまざまな立場や考え方が書かれていることを進んで知り、今までの学習を生かして感想を伝え合おうとしている。	観察		
1月	走れメロス	4	・抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、類義語と対義語、同音異義語や多義的な意味を表す語句などについて理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。 ・登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈することができる。 ・文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりすることができる。 ・根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えたり、表現の効果をjえて描写したりするなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫することができる。	知・技(1)エ	抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、類義語と対義語、同音異義語や多義的な意味を表す語句などについて理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。	ワークシート 音読	主体性 表現力	
				思・判・表C(1)イ	登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈している。	ノート		
				思・判・表C(1)オ	文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。	観察 ノート テスト		
				思・判・表B(1)ウ	根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えたり、表現の効果をjえて描写したりするなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。	ワークシート		
				主体的に学習に取り組む態度	粘り強く登場人物の言動の意味などについて考え、学習の見直しをもって作品の魅力を文章にまとめようとしている。音声の働きや仕組みについて進んで理解を深め、小学校での学習を生かして音読しようとしている。	ワークシート 音読		
				漢字に親しもう 6	1	・第1学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち350字程度から450字程度までの漢字を読むことができる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使うことができる。		知・技(1)ウ
	主体的に学習に取り組む態度	学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。	観察					
	文法への扉3 一字違いで大違	2	・単語の活用、助詞や助動詞などの働き、文の成分の順序や照応など文の構成について理解する	知・技(1)オ	単語の活用、助詞や助動詞などの働き、文の成分の順序や照応など文の構成について理解する。	ワークシート テスト	主体性	

	い		る。	主体的に学習に取り組む態度	今までの学習を生かして、積極的に助詞や助動詞の働きについて理解しようとしている。	観察	
2月	構成や展開を工夫して書こう 「ある日の自分」の物語を書く	3	・話や文章の構成や展開について理解を深めることができる。 ・伝えたいことがわかりやすく伝わるように、段落相互の関係などを明確にし、文章の構成や展開を工夫することができる。 ・表現の工夫とその効果などについて、読み手からの助言などを踏まえ、自分の文章のよい点や改善点を見いだすことができる。	知・技(1)オ	話や文章の構成や展開について理解を深めている。	ノート	主体性 表現力 コミュニケーション能力
				思・判・表B(1)イ	伝えたいことがわかりやすく伝わるように、段落相互の関係を明確にし、文章の構成や展開を工夫している。	ノート	
				思・判・表B(1)オ	表現の工夫とその効果などについて、読み手からの助言などを踏まえ、自分の文章のよい点や改善点を見いだしている。	ワークシート 観察	
				主体的に学習に取り組む態度	粘り強く文章の構成や展開を工夫し、学習の見通しをもって物語を創作しようとしている。	「ある日の自分」の物語 観察	
	言葉3 話し言葉と書き言葉	2	・話し言葉と書き言葉の特徴について理解することができる。	知・技(1)イ	話し言葉と書き言葉の特徴について理解している。	ノート	主体性
				主体的に学習に取り組む態度	今までの学習を生かして、積極的に話し言葉と書き言葉の特徴について理解しようとしている。	観察	
	漢字3 送り仮名	2	・第1学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち350字程度から450字程度までの漢字を読むことができる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使うことができる。	知・技(1)ウ	第1学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち350字程度から450字程度までの漢字を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使っている。	観察 ノート テスト	主体性
				主体的に学習に取り組む態度	学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり、書いたりしようとしている。	振り返り	
	国語の学びを振り返ろう テーマを決めて話し合い、壁新聞を作る	3	・話や文章の構成や展開について理解を深めることができる。 ・情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使うことができる。 ・互いの立場や考えを尊重しながら話し合い、結論を導くために考えをまとめることができる。 ・伝えたいことがわかりやすく伝わるように、段落相互の関係などを明確にし、文章の構成や展開を工夫することができる。 ・読み手の立場に立って、表現の効果などを確かめて、文章を整えることができる。	知・技(1)オ	話や文章の構成や展開について理解を深めている。	ノート	思考力 表現力 主体性
				知・技(2)イ	情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使っている。	ワークシート	
				思・判・表A(1)オ	互いの立場や考えを尊重しながら話し合い、結論を導くために考えをまとめている。	ワークシート	
				思・判・表B(1)イ	伝えたいことがわかりやすく伝わるように、段落相互の関係を明確にし、文章の構成や展開を工夫している。	ノート	
				思・判・表B(1)エ	読み手の立場に立って、表現の効果などを確かめて、文章を整えている。	観察 ワークシート	
				主体的に学習に取り組む態度	粘り強く文章の構成や展開を工夫し、今までの学習を生かして壁新聞を作ろうとしている。	観察 壁新聞	
3月	木	2	・抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。 ・詩を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりすることができる。	知・技(1)エ	抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。	観察	主体性 表現力 コミュニケーション能力
				思・判・表C(1)オ	詩を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。	音読 ノート	
				主体的に学習に取り組む態度	進んで詩を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、学習課題に沿って作者のものの見方について話し合おうとしている。	ワークシート 観察	
	学習を振り返ろう	2	・言葉には、相手の行動を促す働きがあることに気づくことができる。 ・敬語の働きについて理解し、話や文章の中で使うことができる。 ・意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解することができる。 ・文章全体と部分との関係に注意しながら、登場人物の設定のしかたなどを捉えることができる。 ・観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や論理の展開、表現の効果について考えることができる。 ・自分の立場や考えが明確になるように、根拠の適切さや論理の展開などに注意して、話の構成を工夫することができる。 ・論理の展開などに注意して聞き、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめることができる。 ・根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えたり、表現の効果を考えて描写したりするなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫することができる。 ・読み手の立場に立って、表現の効果などを確かめて、文章を整えることができる。	知・技(1)ア	言葉には、相手の行動を促す働きがあることに気づいている。	観察	主体性 表現力 思考力
				知・技(1)カ	敬語の働きについて理解し、話や文章の中で使っている。	ワークシート	
				知・技(2)ア	意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。	ノート	
				思・判・表C(1)ア	文章全体と部分との関係に注意しながら、登場人物の設定のしかたなどを捉えている。	ノート	
				思・判・表C(1)エ	観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や論理の展開、表現の効果について考えている。	ワークシート	
				思・判・表A(1)イ	自分の立場や考えが明確になるように、根拠の適切さや論理の展開などに注意して、話の構成を工夫している。	ワークシート	
				思・判・表A(1)エ	論理の展開などに注意して聞き、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめている。	ワークシート	
				思・判・表B(1)ウ	根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えたり、表現の効果を考えて描写したりするなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。	ワークシート	
				思・判・表B(1)エ	読み手の立場に立って、表現の効果などを確かめて、文章を整えている。	ワークシート	
				主体的に学習に取り組む態度	進んで登場人物の設定のしかたや根拠の適切さを考え、今までの学習を生かして、学習課題に取り組もうとしている。	振り返り	

		105					
--	--	-----	--	--	--	--	--

令和5年度 自閉症・情緒障害特別支援学級 第2学年 国語科 年間指導計画 C

月	題材名	時数	目標	学習指導要領	観点別学習状況の評価規準	評価方法	「資質・能力」 「道徳との関連」 等 各学校・教科で必要なもの
4月	見えないだけ	1	・抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。	知・技(1)エ	抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。	音読 ノート	主体性
			・言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を生活に役立て、我が国の言語文化を大切にしてい、思いや考えを伝え合おうとする。	主体的に学習に取り組む態度	進んで語感を磨き、今までの学習を生かして朗読しようとしている。	観察	
	アイスプラネット	4	・抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。	知・技(1)エ	抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。→登場人物の心情や考え方が表れた語句に注意して、作品を読んでいる。	ノート	主体性 思考力 コミュニケーション能力
			・文章全体と部分との関係に注意しながら、登場人物の設定のしかたなどを捉えることができる。	思・判・表C(1)ア	「読むこと」において、文章全体と部分との関係に注意しながら、登場人物の設定のしかたなどを捉えている。	テスト	
			・言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を生活に役立て、我が国の言語文化を大切にしてい、思いや考えを伝え合おうとする。	主体的に学習に取り組む態度	積極的に登場人物の設定のしかたなどを捉え、学習課題に沿って考えたことを伝え合おうとしている。	観察	
			・詩歌や小説などを読み、引用して解説したり、考えたことなどを伝え合ったりする。	思・判・表C(2)イ	「読むこと」において、文章全体と部分との関係に注意しながら、登場人物の設定のしかたなどを捉えている。	ノート テスト	
	[聞く]問いを立てながら聞く		・意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解することができる。	知・技(2)ア	意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。→提案された意見とそれを裏付けるための根拠を区別して捉えている。	ワークシート	主体性
			・目的や場面に応じて、社会生活の中から話題を決め、異なる立場や考えを想定しながら集めた材料を整理し、伝え合う内容を検討することができる。	思・判・表A(1)ア	「話すこと・聞くこと」において、目的や場面に応じて、社会生活の中から話題を決め、異なる立場や考えを想定しながら集めた材料を整理し、伝え合う内容を検討している。	ノート	
			・論理の展開などに注意して聞き、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめることができる。	思・判・表A(1)エ	「話すこと・聞くこと」において、論理の展開などに注意して聞き、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめている。	観察 ワークシート	
	枕草子	6	・現代語訳や語注などを手掛かりに作品を読むことを通して、古典に表れたものの見方や考え方をすることができる。	知・技(3)イ	現代語訳や語注などを手掛かりに作品を読むことを通して、古典に表れたものの見方や考え方を知っている。→現代語訳や語注を手掛かりに「枕草子」を読み、作者のものの見方や考え方を捉えている。	音読 テスト	表現力 思考力 主体性
			・文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりすることができる。	思・判・表C(1)オ	「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。	ワークシート テスト	
			・目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決め、多様な方法で集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にすることができる。	思・判・表B(1)ア	「書くこと」において、目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決め、多様な方法で集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。→生活を振り返って、自分ならではの季節感を表すものを見つけている。	ワークシート 観察	
			・言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を生活に役立て、我が国の言語文化を大切にしてい、思いや考えを伝え合おうとする。	主体的に学習に取り組む態度	進んで文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、学習課題に沿って自分ならではの季節感を表す文章を書こうとしている。	観察 ノート	

5 月	情報整理のレッスン 思考の視覚化	1	・情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使うことができる。	知・技(2)イ	情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使っている。	テスト	主体性
			・言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を生活に役立て、我が国の言語文化を大切にしてい、思いや考えを伝え合おうとする	主体的に学習に取り組む態度	学習課題に沿って、積極的に情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使おうとしている。	観察	
	多様な方法で情報を集めよう 職業ガイドを作る	3	・情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使うことができる。	知・技(2)イ	情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使っている。	ワークシート	主体性 思考力 コミュニケーション能力
			・目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決め、多様な方法で集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にすることができる。	思・判・表B(1)ア	「書くこと」において、目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決め、多様な方法で集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。→調べてみたい職業を決め、知りたいたいことに適した方法を考えて、情報を収集している。また、収集した情報を分類・整理し、自分の目的に合うものを取捨選択している。	ワークシート	
			・言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を生活に役立て、我が国の言語文化を大切にしてい、思いや考えを伝え合おうとする。	主体的に学習に取り組む態度	粘り強く多様な方法で集めた材料を整理し、学習の見通しをもって職業ガイドを作ろうとしている。	観察	
	漢字 1 熟語の構成 漢字に親しもう 1	1	・第 1 学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち 350 字程度から 450 字程度までの漢字を読むことができる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使うことができる。	知・技(1)ウ	第 1 学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち 350 字程度から 450 字程度までの漢字を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使っている。	ワークシート テスト	主体性
	クマゼミ増加の 原因を探る	6	・話や文章の構成や展開について理解を深めることができる。	知・技(1)オ	話や文章の構成や展開について理解を深めている。→文章が六つの部分でできていることを理解し、線や矢印を用いてそれらの関係を整理している。	ワークシート	表現力 コミュニケーション能力 主体性
			・文章全体と部分との関係に注意しながら、主張と例示との関係などを捉えることができる。	思・判・表C(1)ア	「読むこと」において、文章全体と部分との関係に注意しながら、主張と例示との関係などを捉えている。	ノート テスト	
			・文章と図表などを結び付け、その関係を踏まえて内容を解釈することができる。	思・判・表C(1)ウ	「読むこと」において、文章と図表などを結び付け、その関係を踏まえて内容を解釈している。→文章中の図表やグラフが何のために示されているのかを、対応する文章を基に考えている。	ワークシート テスト	
			・言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を生活に役立て、我が国の言語文化を大切にしてい、思いや考えを伝え合おうとする。	主体的に学習に取り組む態度	積極的に文章と図表などを結び付け、学習の見通しをもって考えたことを話し合おうとしている。	観察	
6 月	思考のレッスン 1 具体と抽象	1	・意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解することができる。	知・技(2)ア	意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。	ワークシート	主体性
				主体的に学習に取り組む態度	学習課題に沿って、積極的に具体と抽象の関係について理解しようとしている。	ワークシート 観察	
	魅力的な提案をしよう 資料を示してプレゼンテーションをする	3	・言葉には、相手の行動を促す働きがあることに気づくことができる。 ・自分の立場や考えが明確になるように、根拠の適切さや論理の展開などに注意して、話の構成を工夫することができる。 ・資料や機器を用いるなどして、自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫することができる。	知・技(1)ア	言葉には、相手の行動を促す働きがあることに気づいている。	ワークシート	表現力 思考力・判断力
				思・判・表A(1)イ	「話すこと・聞くこと」において、自分の立場や考えが明確になるように、根拠の適切さや論理の展開などに注意して、話の構成を工夫している。	ワークシート	
				思・判・表A(1)ウ	「話すこと・聞くこと」において、資料や機器を用いるなどして、自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫している。	ワークシート	
				主体的に学習に取り組む態度	粘り強く自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫し、学習の見通しをもってプレゼンテーションをしようとしている。	ワークシート 観察	
	漢字に親しもう 2	4	・第 1 学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち 350 字程度から 450 字程度までの漢字を読むことができる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使うことができる。	知・技(1)ウ	第 1 学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち 350 字程度から 450 字程度までの漢字を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使っている。	ワークシート テスト	主体性
				主体的に学習に取り組む態度	学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。	ワークシート 観察	
	文法への扉 1 単語をどう分ける？	2	・単語の活用、助詞や助動詞などの働き、文の成分の順序や照応など文の構成について理解することができる。	知・技(1)オ	単語の活用、助詞や助動詞などの働き、文の成分の順序や照応など文の構成について理解している。	ワークシート テスト	主体性
				主体的に学習に取り組む態度	今までの学習を生かして、積極的に自立語について理解を深めようとしている。	ワークシート 観察	

7月		メディアを比べよう メディアの特徴を生かして 情報を集めよう 「自分で考える時間」をもとう	2	・情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使うことができる。 ・目的に応じて複数の情報を整理しながら適切な情報を得て、内容を解釈することができる。 ・観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や論理の展開、表現の効果について考えることができる。 ・目的や意図に応じて、多様な方法で集めた材料を整理することができる。	知・技(2)イ	情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使っている。	ワークシート	主体性 表現力
					思・判・表C(1)イ	「読むこと」において、目的に応じて複数の情報を整理しながら適切な情報を得て、内容を解釈している。	ワークシート	
					思・判・表C(1)エ	「読むこと」において、観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や論理の展開、表現の効果について考えている。	ワークシート 観察	
					思・判・表B(1)ア	「書くこと」において、目的や意図に応じて、多様な方法で集めた材料を整理している。	ワークシート	
					主体的に学習に取り組む態度	粘り強く観点を明確にして文章を比較し、学習課題に沿って目的や状況に応じたメディアの選び方を理解しようとしている。	ワークシート 観察	主体性 表現力 思考力・判断力
		★短歌に親しむ 短歌を味わう [書く]短歌を作ろう	2	・抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。 ・観点を明確にして短歌を比較するなどし、短歌の構成や表現の効果について考えることができる。 ・文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりすることができる。 ・表現の効果を考えて描写するなど、自分の考えが伝わる短歌になるように工夫することができる。	知・技(1)エ	抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。	ワークシート テスト	
					思・判・表C(1)エ	「読むこと」において、観点を明確にして短歌を比較するなどし、短歌の構成や表現の効果について考えている。	ワークシート テスト	
					思・判・表C(1)オ	「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。	ワークシート テスト	
					思・判・表B(1)ウ	「書くこと」において、表現の効果を考えて描写するなど、自分の考えが伝わる短歌になるように工夫している。	ワークシート テスト	
					主体的に学習に取り組む態度	進んで短歌の構成や表現の効果について考え、学習の見通しをもって短歌を創作しようとしている。	ワークシート ノート	
		言葉の力	2	・本や文章などには、さまざまな立場や考え方が書かれていることを知り、自分の考えを広げたり深めたりする読書に生かすことができる。 ・文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりすることができる。	知・技(3)エ	本や文章などには、さまざまな立場や考え方が書かれていることを知り、自分の考えを広げたり深めたりする読書に生かしている。	ワークシート 観察 テスト	主体性 表現力
					思・判・表C(1)オ	「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。	ワークシート ノート テスト	
					主体的に学習に取り組む態度	進んで文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、今までの学習を生かして考えたことを伝え合おうとしている。	ノート 観察	
		言葉1 類義語・対義語・多義語	2	・抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、類義語と対義語、同音異義語や多義的な意味を表す語句などについて理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。	知・技(1)エ	・抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、類義語と対義語、同音異義語や多義的な意味を表す語句などについて理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。	ワークシート	主体性
					主体的に学習に取り組む態度	・今までの学習を生かして、積極的に類義語と対義語、多義的な意味を表す語句などについて理解しようとしている。	ワークシート テスト	
		言葉を比べよう もっと「伝わる」 表現を目指して	1	・抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、類義語と対義語、同音異義語や多義的な意味を表す語句などについて理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。	知・技(1)エ	・抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、類義語と対義語、同音異義語や多義的な意味を表す語句などについて理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。	ワークシート 観察	主体性 表現力 思考力・判断力
					主体的に学習に取り組む態度	・今までの学習を生かして、積極的に抽象的な概念を表す語句の量を増し、語感を磨こうとしている。	ワークシート 観察	
		読書を楽しむ	1	・本や文章などには、さまざまな立場や考え方が書かれていることを知り、自分の考えを広げたり深めたりする読書に生かすことができる。	知・技(3)エ	本や文章などには、さまざまな立場や考え方が書かれていることを知り、自分の考えを広げたり深めたりする読書に生かしている。	観察	主体性
					主体的に学習に取り組む態度	本や文章などには、さまざまな立場や考え方が書かれていることを進んで知り、今までの学習を生かして、本の魅力や感想を共有しようとしている。	観察	
		翻訳作品を読み 比べよう 星の王子さま 読書コラム 「わからない」 は人生の宝物 読書案内 本の 世界を広げよう	1	・本や文章などには、さまざまな立場や考え方が書かれていることを知り、自分の考えを広げたり深めたりする読書に生かすことができる。 ・観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や表現の効果について考えることができる。 ・文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりすることができる。	知・技(3)エ	本や文章などには、さまざまな立場や考え方が書かれていることを知り、自分の考えを広げたり深めたりする読書に生かしている。	ワークシート 観察	主体性 表現力
					思・判・表C(1)エ	「読むこと」において、観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や表現の効果について考えている。	ワークシート 観察	
					思・判・表C(1)オ	「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。	ワークシート 観察	
					主体的に学習に取り組む態度	進んで表現の効果について考え、学習課題に沿って二つの翻訳を比べて感じたことを発表しようとしている。	観察	

	季節のしおり 夏	1	・抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。	知・技(1)エ	抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。	観察	主体性
				主体的に学習に取り組む態度	伝統的な言語文化に関するこれまでの学習を生かして、積極的に語感を磨き、言語文化を大切にしようとしている。	観察	
9月	盆土産	2	・抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。 ・登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈することができる。	知・技(1)エ	抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。	テスト	主体性 表現力
				思・判・表C(1)イ	登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈している。	テストノート	
				主体的に学習に取り組む態度	粘り強く登場人物の言動の意味について考え、学習課題に沿って作品の印象を伝え合おうとしている。	ワークシート観察	
	字のない葉書	2	・本や文章などには、さまざまな立場や考え方が書かれていることを知り、自分の考えを広げたり深めたりする読書に生かすことができる。 ・観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や表現の効果について考えることができる。	知・技(3)エ	本や文章などには、さまざまな立場や考え方が書かれていることを知り、自分の考えを広げたり深めたりする読書に生かしている。	テスト	思考力・判断力
				思・判・表C(1)エ	観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や表現の効果について考えている。	テストノート	
				主体的に学習に取り組む態度	進んで表現の効果について考え、今までの学習を生かして考えたことを伝え合おうとしている。	ワークシート観察	
	聞き上手になろう 質問で思いや考えを引き出す	1	・言葉には、相手の行動を促す働きがあることに気づくことができる。 ・論理の展開などに注意して聞き、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめることができる。	知・技(1)ア	言葉には、相手の行動を促す働きがあることに気づいている。	テスト	主体性 コミュニケーション能力
				思・判・表A(1)エ	論理の展開などに注意して聞き、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめている。	聞き取りテスト ワークシート	
				主体的に学習に取り組む態度	粘り強く論理の展開に注意して聞き、今までの学習を生かして思いや考えを引き出す質問をしようとしている。	観察 ワークシート 聞き取りテスト	
	表現を工夫して書こう 手紙や電子メールを書く	1	・言葉には、相手の行動を促す働きがあることに気づくことができる。 ・敬語の働きについて理解し、話や文章の中で使うことができる。 ・根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えたり、表現の効果を考えて描写したりするなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫することができる。	知・技(1)ア	言葉には、相手の行動を促す働きがあることに気づいている。	テスト	表現力
				知・技(1)カ	敬語の働きについて理解し、話や文章の中で使っている。	テスト	
				思・判・表B(1)ウ	根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えたり、表現の効果を考えて描写したりするなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。	手紙 ワークシート テスト	
				主体的に学習に取り組む態度	積極的に自分の考えが伝わる文章になるように工夫し、学習課題に沿って通信手段を選び、通信文を書こうとしている。	ワークシート観察	
	[推敲]表現の効果を考える	1	・敬語の働きについて理解し、話や文章の中で使うことができる。 ・読み手の立場に立って、表現の効果などを確かめて、文章を整えることができる。	知・技(1)カ	敬語の働きについて理解し、話や文章の中で使っている。	テスト	表現力
				思・判・表B(1)エ	読み手の立場に立って、表現の効果などを確かめて、文章を整えている。	ワークシート	
				主体的に学習に取り組む態度	粘り強く文章を整え、今までの学習を生かして手紙を推敲しようとしている。	ワークシート観察	
	言葉2 敬語	1	・敬語の働きについて理解し、話や文章の中で使うことができる。	知・技(1)カ	敬語の働きについて理解し、話や文章の中で使っている。	テスト	表現力
				主体的に学習に取り組む態度	今までの学習を生かして、積極的に敬語の働きについて理解しようとしている。	振り返り観察	
10月	漢字2 同じ訓・同じ音をもつ漢字に親しもう3	1	・第1学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち350字程度から450字程度までの漢字を読むことができる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使うことができる。 ・抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、類義語と対義語、同音異義語や多義的な意味を表す語句などについて理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。	知・技(1)ウ	第1学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち350字程度から450字程度までの漢字を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使っている。	テスト	主体性
				知・技(1)エ	抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、類義語と対義語、同音異義語や多義的な意味を表す語句などについて理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。	テストノート	
				主体的に学習に取り組む態度	学習課題に沿って、積極的に同音異義語を理解し、漢字を読んだり書いたりしようとしている。	ノート 振り返り	
	モアイは語る——地球の未来	3	・意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解することができる。 ・文章の構成や論理の展開について考えることができる。 ・文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりすることができる。	知・技(2)ア	意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。	テスト	思考力・判断力
				思・判・表C(1)エ	文章の構成や論理の展開について考えている。	テストノート	
				思・判・表C(1)オ	文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。	テスト ワークシート	
				主体的に学習に取り組む態度	粘り強く論理の展開について考え、学習の見通しをもって筆者の主張に対する自分の考えを文章にまとめようとしている。	ワークシート観察	
	思考のレッスン2 根拠の吟味	1	・意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解することができる。	知・技(2)ア	意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。	テスト	思考力・判断力
				主体的に学習に取り組む態度	今までの学習を生かして、積極的に意見と根拠の関係について理解しようとしている。	ノート 振り返り	
	根拠の適切さを考えて書こう 意見文を書く	2	・意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解することができる。 ・根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えたり、表現の効果を考えて描写したりするなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫する	知・技(2)ア	意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。	テストノート	表現力
				思・判・表B(1)ウ	根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えたり、表現の効果を考えて描写したりするなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。	意見文観察	

			ことができる。	主体的に学習に取り組む態度	粘り強く根拠の適切さを考え、学習の見通しをもって意見文を書こうとしている。	ワークシート 観察	
	漢字に親しもう 4	1	・第1学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち350字程度から450字程度までの漢字を読むことができる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使うことができる。	知・技 (1)ウ	第1学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち350字程度から450字程度までの漢字を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使っている。	テスト	主体性
				主体的に学習に取り組む態度	学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。	ノート 振り返り	
	[討論]異なる立場から考える	1	・意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解することができる。 ・目的や場面に応じて、社会生活の中から話題を決め、異なる立場や考えを想定しながら集めた材料を整理し、伝え合う内容を検討することができる。 ・互いの立場や考えを尊重しながら話し合い、結論を導くために考えをまとめることができる。	知・技 (2)ア	意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。	テスト	思考力・判断力
				思・判・表A (1)オ	互いの立場や考えを尊重しながら話し合い、結論を導くために考えをまとめている。	ノート 観察	
				主体的に学習に取り組む態度	進んで意見と根拠の関係について理解し、今までの学習を生かして異なる立場の人の意見を想定しようとしている。	振り返り 観察	
	立場を尊重して話し合おう 討論で多角的に検討する	3	・意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解することができる。 ・目的や場面に応じて、社会生活の中から話題を決め、異なる立場や考えを想定しながら集めた材料を整理し、伝え合う内容を検討することができる。 ・互いの立場や考えを尊重しながら話し合い、結論を導くために考えをまとめることができる。	知・技 (2)ア	意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。	テスト ノート	表現力 コミュニケーション能力
				知・技 (2)ア	目的や場面に応じて、社会生活の中から話題を決め、異なる立場や考えを想定しながら集めた材料を整理し、伝え合う内容を検討している。	テスト ノート	
				思・判・表A (1)オ	互いの立場や考えを尊重しながら話し合い、結論を導くために考えをまとめている。	音読 ワークシート	
				主体的に学習に取り組む態度	進んで互いの立場や考えを尊重し、学習の見通しをもって討論しようとしている。	ワークシート 観察	
11月	音読を楽しもう 月夜の浜辺	1	・抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。 ・詩の構成や表現の効果について考えることができる。	知・技 (1) エ	抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。	音読	主体性
				(思・判・表C(1)エ)	「読むこと」において、詩の構成や表現の効果について考えている。	音読	
				主体的に学習に取り組む態度	進んで表現の効果について考え、今までの学習を生かして詩を朗読しようとしている。	音読	
	音読を楽しもう 平家物語	1	・作品の特徴を生かして朗読するなどして、古典の世界に親しむことができる。 ・現代語訳や語注などを手掛かりに作品を読むことを通して、古典に表れたものの見方や考え方をすることができる。	知・技 (3) ア	作品の特徴を生かして朗読するなどして、古典の世界に親しんでいる。	音読	主体性
				知・技 (3) イ	現代語訳や語注などを手掛かりに作品を読むことを通して、古典に表れたものの見方や考え方を知っている。	音読	
				主体的に学習に取り組む態度	進んで古典に表れたものの見方や考え方を知り、学習課題に沿って朗読しようとしている。	音読	
	扇的 —— 「平家物語」から	3	・作品の特徴を生かして朗読するなどして、古典の世界に親しむことができる。 ・現代語訳や語注などを手掛かりに作品を読むことを通して、古典に表れたものの見方や考え方をすることができる。 ・登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈することができる。	(知・技(3)ア)	作品の特徴を生かして朗読するなどして、古典の世界に親しんでいる。	観察	表現力 コミュニケーション能力 主体性
				(知・技(3)イ)	現代語訳や語注などを手掛かりに作品を読むことを通して、古典に表れたものの見方や考え方を知っている。	ワークシート テスト	
				(思・判・表C(1)イ)	「読むこと」において、登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈している。	ワークシート テスト	
				主体的に学習に取り組む態度	進んで登場人物の言動の意味について考え、学習課題に沿って考えたことを伝え合おうとしている。	観察	
	仁和寺にある法師 ——「徒然草」から	3	・作品の特徴を生かして朗読するなどして、古典の世界に親しむことができる。 ・現代語訳や語注などを手掛かりに作品を読むことを通して、古典に表れたものの見方や考え方をすることができる。 ・文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりすることができる。 ・伝えたいことがわかりやすく伝わるように、段落相互の関係などを明確にし、文章の構成や展開を工夫することができる。	(知・技(3)ア)	作品の特徴を生かして朗読するなどして、古典の世界に親しんでいる。	観察	表現力 コミュニケーション能力 主体性
				(知・技(3)イ)	現代語訳や語注などを手掛かりに作品を読むことを通して、古典に表れたものの見方や考え方を知っている。	ワークシート テスト	
				(思・判・表C(1)オ)	「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。	ワークシート 観察	
				(思・判・表B(1)イ)	「書くこと」において、伝えたいことがわかりやすく伝わるように、段落相互の関係などを明確にし、文章の構成や展開を工夫している。	ワークシート ノート	
				主体的に学習に取り組む態度	積極的に考えたことを知識や経験と結び付け、学習の見通しをもって登場人物について論じる文章を書こうとしている。進んで日常生活の中から題材を決め、これまでの学習を生かして「言葉の手帳」を作ろうとしている。	観察	
	漢詩の風景	3	・作品の特徴を生かして朗読するなどして、古典の世界に親しむことができる。 ・観点を明確にして漢詩を比較するなどし、漢詩の構成や表現の効果について考えることができる。	(知・技(3)ア)	作品の特徴を生かして朗読するなどして、古典の世界に親しんでいる。	観察	表現力 思考力 主体性
				(思・判・表C(1)エ)	「読むこと」において、観点を明確にして漢詩を比較するなどし、漢詩の構成や表現の効果について考えている。	ワークシート テスト	

					主体的に学習に取り組む態度	進んで作品の特徴を生かして朗読し、学習課題に沿って好きな漢詩を選び、その理由を述べようとしている。	ワークシート 観察	
12月	君は「最後の晩餐」を知っているか 「最後の晩餐」の新しさ	3	・意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解することができる。 ・情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使うことができる。 ・目的に応じて複数の情報を整理しながら適切な情報を得て、内容を解釈することができる。 ・観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や論理の展開、表現の効果について考えることができる。	(知・技(2)ア)	意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。	ノート 観察	主体性 思考力 コミュニケーション能力	
				(知・技(2)イ)	情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使っている。	ノート 観察		
				(思・判・表C(1)イ)	「読むこと」において、目的に応じて複数の情報を整理しながら適切な情報を得て、内容を解釈している。	ノート テスト		
				(思・判・表C(1)エ)	「読むこと」において、観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や論理の展開、表現の効果について考えている。	ノート テスト		
				主体的に学習に取り組む態度	粘り強く観点を明確にして文章を比較し、今までの学習を生かして考えたことを文章にまとめようとしている。	観察		
	魅力を効果的に伝えよう 鑑賞文を書く	2	・抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。 ・根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えたり、表現の効果を考えて描写したりするなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫することができる。 ・表現の工夫とその効果などについて、読み手からの助言などを踏まえ、自分の文章のよい点や改善点を見いだすことができる。	(知・技(1)エ)	抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。	ワークシート 観察	表現力 思考力 主体性	
				(思・判・表B(1)ウ)	「書くこと」において、根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えたり、表現の効果を考えて描写したりするなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。	ワークシート 観察		
				(思・判・表B(1)オ)	「書くこと」において、表現の工夫とその効果などについて、読み手からの助言などを踏まえ、自分の文章のよい点や改善点を見いだしている。	ワークシート		
				主体的に学習に取り組む態度	進んで表現の効果を考えて描写し、今までの学習を生かして鑑賞文を書こうとしている。	観察		
	漢字に親しもう 5	1	第1学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち350字程度から450字程度までの漢字を読むことができる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使うことができる。	(知・技(1)ウ)	第1学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち350字程度から450字程度までの漢字を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使っている。	観察 テスト	主体性	
				主体的に学習に取り組む態度	学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。	観察		
	文法への扉2 走る。走らない。走ろうよ。	2	単語の活用、助詞や助動詞などの働き、文の成分の順序や照応など文の構成について理解することができる。	(知・技(1)オ)	単語の活用、助詞や助動詞などの働き、文の成分の順序や照応など文の構成について理解している。	ワークシート テスト	主体性	
				主体的に学習に取り組む態度	今までの学習を生かして、積極的に単語の活用について理解しようとしている。	観察		
	研究の現場にようこそ 日本に野生のゾウやサイがいた頃 クモの糸でバイオリン 読書案内 本の世界を広げよう	1	・本や文章などには、さまざまな立場や考え方が書かれていることを知り、自分の考えを広げたり深めたりする読書に生かすことができる。 ・文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりすることができる。	(知・技(3)エ)	本や文章などには、さまざまな立場や考え方が書かれていることを知り、自分の考えを広げたり深めたりする読書に生かしている。	観察	主体性 コミュニケーション能力	
				(思・判・表C(1)オ)	「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。	観察		
				主体的に学習に取り組む態度	本や文章などには、さまざまな立場や考え方が書かれていることを進んで知り、今までの学習を生かして感想を伝え合おうとしている。	観察		
1月	走れメロス	4	・抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、類義語と対義語、同音異義語や多義的な意味を表す語句などについて理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。 ・登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈することができる。 ・文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりすることができる。 ・根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えたり、表現の効果を考えて描写したりするなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫することができる。	知・技(1)エ	抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、類義語と対義語、同音異義語や多義的な意味を表す語句などについて理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。	ワークシート 音読	主体性 表現力	
				思・判・表C(1)イ	登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈している。	ノート		
				思・判・表C(1)オ	文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。	観察 ノート テスト		
				思・判・表B(1)ウ	根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えたり、表現の効果を考えて描写したりするなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。	ワークシート		
				主体的に学習に取り組む態度	粘り強く登場人物の言動の意味などについて考え、学習の見直しをもって作品の魅力を文章にまとめようとしている。音声の働きや仕組みについて進んで理解を深め、小学校での学習を生かして音読しようとしている。	ワークシート 音読		
				漢字に親しもう 6	1	・第1学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち350字程度から450字程度までの漢字を読むことができる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使うことができる。		知・技(1)ウ
	主体的に学習に取り組む態度	学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。	観察					
	知・技(1)オ	単語の活用、助詞や助動詞などの働き、文の成分の順序や照応など文の構成について理解する。	ワークシート テスト				主体性	
	主体的に学習に取り組む態度	単語の活用、助詞や助動詞などの働き、文の成分の順序や照応など文の構成について理解する。	ワークシート テスト					

	い		。	主体的に学習に取り組む態度	今までの学習を生かして、積極的に助詞や助動詞の働きについて理解しようとしている。	観察	
2月	構成や展開を工夫して書こう 「ある日の自分」の物語を書く	3	・話や文章の構成や展開について理解を深めることができる。 ・伝えたいことがわかりやすく伝わるように、段落相互の関係などを明確にし、文章の構成や展開を工夫することができる。 ・表現の工夫とその効果などについて、読み手からの助言などを踏まえ、自分の文章のよい点や改善点を見いだすことができる。	知・技(1)オ	話や文章の構成や展開について理解を深めている。	ノート	主体性 表現力 コミュニケーション能力
				思・判・表B(1)イ	伝えたいことがわかりやすく伝わるように、段落相互の関係などを明確にし、文章の構成や展開を工夫している。	ノート	
				思・判・表B(1)オ	表現の工夫とその効果などについて、読み手からの助言などを踏まえ、自分の文章のよい点や改善点を見いだしている。	ワークシート 観察	
				主体的に学習に取り組む態度	粘り強く文章の構成や展開を工夫し、学習の見通しをもって物語を創作しようとしている。	「ある日の自分」の物語 観察	
	言葉3 話し言葉と書き言葉	2	・話し言葉と書き言葉の特徴について理解することができる。	知・技(1)イ	話し言葉と書き言葉の特徴について理解している。	ノート	主体性
				主体的に学習に取り組む態度	今までの学習を生かして、積極的に話し言葉と書き言葉の特徴について理解しようとしている。	観察	
	漢字3 送り仮名	2	・第1学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち350字程度から450字程度までの漢字を読むことができる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使うことができる。	知・技(1)ウ	第1学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち350字程度から450字程度までの漢字を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使っている。	観察 ノート テスト	主体性
				主体的に学習に取り組む態度	学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり、書いたりしようとしている。	振り返り	
	国語の学びを振り返ろう テーマを決めて話し合い、壁新聞を作る	3	・話や文章の構成や展開について理解を深めることができる。 ・情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使うことができる。 ・互いの立場や考えを尊重しながら話し合い、結論を導くために考えをまとめることができる。 ・伝えたいことがわかりやすく伝わるように、段落相互の関係などを明確にし、文章の構成や展開を工夫することができる。 ・読み手の立場に立って、表現の効果などを確かめて、文章を整えることができる。	知・技(1)オ	話や文章の構成や展開について理解を深めている。	ノート	思考力 表現力 主体性
				知・技(2)イ	情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使っている。	ワークシート	
				思・判・表A(1)オ	互いの立場や考えを尊重しながら話し合い、結論を導くために考えをまとめている。	ワークシート	
				思・判・表B(1)イ	伝えたいことがわかりやすく伝わるように、段落相互の関係などを明確にし、文章の構成や展開を工夫している。	ノート	
思・判・表B(1)エ				読み手の立場に立って、表現の効果などを確かめて、文章を整えている。	観察 ワークシート		
主体的に学習に取り組む態度				粘り強く文章の構成や展開を工夫し、今までの学習を生かして壁新聞を作ろうとしている。	観察 壁新聞		
3月	木	2	・抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。 ・詩を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりすることができる。	知・技(1)エ	抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。	観察	主体性 表現力 コミュニケーション能力
				思・判・表C(1)オ	詩を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。	音読 ノート	
				主体的に学習に取り組む態度	進んで詩を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、学習課題に沿って作者のものの見方について話し合おうとしている。	ワークシート 観察	
	学習を振り返ろう	2	・言葉には、相手の行動を促す働きがあることに気づくことができる。 ・敬語の働きについて理解し、話や文章の中で使うことができる。 ・意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解することができる。 ・文章全体と部分との関係に注意しながら、登場人物の設定のしかたなどを捉えることができる。 ・観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や論理の展開、表現の効果について考えることができる。 ・自分の立場や考えが明確になるように、根拠の適切さや論理の展開などに注意して、話の構成を工夫することができる。 ・論理の展開などに注意して聞き、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめることができる。 ・根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えたり、表現の効果を考えて描写したりするなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫することができる。 ・読み手の立場に立って、表現の効果などを確かめて、文章を整えることができる。	知・技(1)ア	言葉には、相手の行動を促す働きがあることに気づいている。	観察	主体性 表現力 思考力
				知・技(1)カ	敬語の働きについて理解し、話や文章の中で使っている。	ワークシート	
				知・技(2)ア	意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。	ノート	
				思・判・表C(1)ア	文章全体と部分との関係に注意しながら、登場人物の設定のしかたなどを捉えている。	ノート	
				思・判・表C(1)エ	観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や論理の展開、表現の効果について考えている。	ワークシート	
				思・判・表A(1)イ	自分の立場や考えが明確になるように、根拠の適切さや論理の展開などに注意して、話の構成を工夫している。	ワークシート	
				思・判・表A(1)エ	論理の展開などに注意して聞き、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめている。	ワークシート	
				思・判・表B(1)ウ	根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えたり、表現の効果を考えて描写したりするなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。	ワークシート	
				思・判・表B(1)エ	読み手の立場に立って、表現の効果などを確かめて、文章を整えている。	ワークシート	
				主体的に学習に取り組む態度	進んで登場人物の設定のしかたや根拠の適切さを考え、今までの学習を生かして、学習課題に取り組もうとしている。	振り返り	

		105					
--	--	-----	--	--	--	--	--